

第 63 期

報 告 書

平成24年 4 月 1 日から

平成25年 3 月31日まで



東邦金属株式会社

株主の皆様へ



株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申しあげます。

当社の第63期（平成24年4月1日から平成25年3月31日まで）における会社の現況と諸計算につきましてご報告申しあげます。

平成25年6月

代表取締役社長 三喜田 浩

会社の現況に関する事項

(1) 事業の経過及び成果

当事業年度における我が国経済は、海外経済の減速を背景とした輸出の減少を主因として景気後退が続きましたが、年度末にかけて円高の是正と株式相場の上昇を契機に持ち直しの動きを示すにいたりました。

当社の属する業界については、スマートフォン・タブレット・携帯用パソコン、エコカー、太陽光発電等のIT・情報通信関係が伸びる一方で、電力・家電関係の景気下降、建設・土木関係についても震災復興事業はあるものの、予算不足・政権不安定、不動産・建設へのニーズの変化により不透明感が残る等、好不況が混在する状況で推移いたしました。

このような状況下当社は、2期連続の損失を回避すべく、新興国との価格競争に対抗できず収益力が低下している製品については価格競争力の強化に、また高成長が見込まれる分野への新製品投入及び販路開拓に注力してまいりました。

しかしながら、照明用タングステン・モリブデン線条製品の落ち込みに歯止めはかからず、長期に続いた円高によるレンジ用モリブデン加工品の一段の減少、価格競争の激化による光通信用タングステン合金の減少、開発品についても販売の底上げに繋がらず、前事業年度に続き受注が大幅に減少した結果、売上高は3,355百万円、前期比17.0%の減収となりました。

受注減に対応すべく生産合理化、業務内容改革による固定費削減に取り組んだものの、生産低下による費用効率の悪化は固定費削減効果を減殺し、売上総利益は188百万円（前期比65.8%の減益）、営業損失は407百万円（前期は201百万円の営業損失）となりました。

シンジケートローン組成手数料14百万円を営業外費用に計上した結果、営業外損益は前事業年度に比べて5百万円悪化し、経常損失は426百万円（前期は215百万円の経常損失）となりました。

旧深川工場の遊休土地の減損損失6百万円、旧深川工場の土地、建物等の売却損15百万円、門司工場の固定資産の減損損失368百万円等を特別損失に計上した結果、当期純損失は822百万円（前期は246百万円の当期純損失）となりました。

なお、門司工場の固定資産減損損失は、照明用タングステン・モリブデン線条製品やレンジ用モリブデン加工品等収益性が悪化した製品群を擁する門司工場の経営環境をふまえて、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき検討を加えた結果、減損処理を実施したものであります。

門司工場につきましては、今般会計ルールに従って減損処理を行いましたが、減損処理後も重要な生産拠点としての位置づけに変わりはなく、収益改善に取り組みつつ事業を継続してまいります。

セグメント区分別の状況は、次のとおりであります。

（電気・電子）

タングステン・モリブデン製品は、一般照明用タングステン・モリブデン線条製品、レンジ用モリブデン加工品、各種電極用タングステン加工品が減少した結果、売上高は1,612百万円（前期比23.6%減）となりました。

合金及び電気・電子部品は、光通信用タングステン合金の減少により、売上高501百万円（前期比14.9%減）となりました。

その他の製品は、自動車用電極が減少した結果、売上高969百万円（前期比6.2%減）となりました。

この結果、電気・電子合計は売上高3,083百万円（前期比17.4%減）となり、営業損失は371百万円（前期は182百万円の営業損失）となりました。

（超硬合金）

超硬合金の売上高は271百万円（前期比11.5%減）となり、営業損失は35百万円（前期は19百万円の営業損失）となりました。

(2) 設備投資及び資金調達の状況

当事業年度において実施いたしました設備投資の額は89百万円であり、主に老朽設備の更新と生産効率改善を目的として実施いたしました。これらの資金は自己資金とリースでまかないました。

なお、翌事業年度に向けて財務信用力の確保と機動的な資金調達を目的としてシンジケート方式によるコミットメントライン契約（極度額7億円）を締結しました。

(3) 財産及び損益の状況

区 分	第 60 期	第 61 期	第 62 期	第 63 期 (当事業年度)
	(平成22年 3月期)	(平成23年 3月期)	(平成24年 3月期)	(平成25年 3月期)
売 上 高 (千円)	4,590,934	4,884,845	4,040,085	3,355,170
経 常 利 益 (千円) (△は損失)	16,779	120,237	△215,870	△426,890
当期純利益 (千円) (△は純損失)	12,640	61,548	△246,450	△822,055
1株当たり 当期純利益 (円) (△は純損失)	0.54	2.65	△10.61	△35.40
総 資 産 (千円)	7,003,122	6,181,163	5,354,478	4,102,935
純 資 産 (千円)	2,884,344	2,892,834	2,670,283	1,913,070
1株当たり 純 資 産 (円)	123.93	124.51	114.99	82.41

- (注) 1. 1株当たり当期純利益は期中平均発行済株式総数から期中平均自己株式数を控除した株式数に基づき算出しております。
2. 1株当たり純資産は期末発行済株式総数から自己株式数を控除した株式数に基づき算出しております。

(4) 対処すべき課題

赤字体質からの脱却、収益性の改善を図るべく、以下の重点施策に取り組んでまいります。

- ① 販売力・購買力の強化
 - ・適正な利潤を確保するため、材料価格上昇等をふまえた販売価格の改善を図る。
 - ・当社の将来を担う新規製品について販売成果を出すべく、販売活動を強化する。
 - ・価格競争力を高め、利益基盤を強化するため、最適購買を追求する。
- ② 生産効率の追求、開発成果の実現
 - ・固定費効率のアップを図るため、受注数量の変動に即応した生産活動、業務運営を行う。
 - ・顧客ニーズに応え、重点テーマに絞った開発活動を行い、開発成果と顧客評価の獲得を実現する。
- ③ 原価低減活動の推進
 - ・業績回復にまい進すべく、全部署、全社員が一体感を持ち、目標を明確に定めた原価低減活動を推進する。

株主の皆様には、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

貸借対照表

(平成25年3月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資 産 の 部		負 債 の 部	
流 動 資 産	2,344,820	流 動 負 債	1,425,965
現金及び預金	471,008	支払手形	101,030
受取手形	172,585	買掛金	288,596
売掛金	675,637	短期借入金	550,000
商品及び製品	110,281	1年内返済予定の長期借入金	285,600
仕掛品	603,651	リース債務	35,774
原材料及び貯蔵品	269,873	未払金	74,404
前払費用	28,621	未払法人税等	8,935
その他	20,218	未払費用	20,191
貸倒引当金	△7,058	前受金	2,219
固 定 資 産	1,758,115	預り金	8,790
有形固定資産	1,173,917	賞与引当金	47,723
建物	160,322	設備関係支払手形	2,701
構築物	15,147	固 定 負 債	763,899
機械及び装置	60,350	長期借入金	332,700
車両運搬具及び工具器具備品	21,584	リース債務	92,822
土地	782,785	繰延税金負債	52,621
リース資産	133,726	退職給付引当金	211,852
建設仮勘定	0	役員退職慰労引当金	66,225
無形固定資産	20,663	資産除去債務	7,677
ソフトウェア	11,291	負 債 合 計	2,189,864
リース資産	5,287	純 資 産 の 部	
電話加入権	4,084	株 主 資 本	1,750,448
投資その他の資産	563,533	資本金	2,531,828
投資有価証券	416,078	資本剰余金	237,794
関係会社株式	16,435	その他資本剰余金	237,794
従業員長期貸付金	482	利益剰余金	△994,317
保険積立金	100,266	その他利益剰余金	△994,317
敷金	18,693	繰越利益剰余金	△994,317
その他	29,624	自 己 株 式	△24,856
貸倒引当金	△18,048	評価・換算差額等	162,622
資 産 合 計	4,102,935	その他有価証券 評価差額金	162,622
		純 資 産 合 計	1,913,070
		負 債 及 び 純 資 産 合 計	4,102,935

損益計算書

(平成24年4月1日から
平成25年3月31日まで)

(単位：千円)

科 目	金 額	
売 上 高		3,355,170
売 上 原 価		3,167,000
売 上 総 利 益		188,170
販売費及び一般管理費		595,246
営 業 損 失		407,076
営 業 外 収 益		
受取利息及び配当金	11,793	
雇 用 調 整 助 成 金	24,297	
そ の 他	4,335	40,426
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	26,160	
シンジケートローン手数料	14,000	
固 定 資 産 除 却 損	11,194	
そ の 他	8,885	60,240
経 常 損 失		426,890
特 別 利 益		
投資有価証券売却益	1,780	
固 定 資 産 売 却 益	1,699	3,479
特 別 損 失		
減 損 損 失	375,211	
固 定 資 産 売 却 損	16,693	
ゴルフ会員権評価損	150	392,054
税 引 前 当 期 純 損 失		815,465
法人税、住民税及び事業税	7,207	
法 人 税 等 調 整 額	△616	6,590
当 期 純 損 失		822,055

株主資本等変動計算書

(平成24年4月1日から
平成25年3月31日まで)

(単位：千円)

項目	株主資本				
	資本金	資本剰余金		利益剰余金	
		その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計
平成24年4月1日残高	2,531,828	237,794	237,794	△172,262	△172,262
事業年度中の変動額					
当期純損失				△822,055	△822,055
自己株式の取得					
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額(純額)					
事業年度中の変動額合計	—	—	—	△822,055	△822,055
平成25年3月31日残高	2,531,828	237,794	237,794	△994,317	△994,317

項目	株主資本		評価・換算差額等			純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰越ヘッジ損益	評価・換算差額等合計	
平成24年4月1日残高	△24,295	2,573,065	97,365	△147	97,218	2,670,283
事業年度中の変動額						
当期純損失		△822,055				△822,055
自己株式の取得	△560	△560				△560
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額(純額)			65,256	147	65,403	65,403
事業年度中の変動額合計	△560	△822,616	65,256	147	65,403	△757,212
平成25年3月31日残高	△24,856	1,750,448	162,622	—	162,622	1,913,070

キャッシュ・フロー計算書

(平成24年4月1日から
平成25年3月31日まで)

(単位：千円)

科目	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,680
投資活動によるキャッシュ・フロー	△15,707
財務活動によるキャッシュ・フロー	△323,901
現金及び現金同等物に係る換算差額	138
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△342,151
現金及び現金同等物の期首残高	813,160
現金及び現金同等物の期末残高	471,008

主要製品

タングステン・モリブデン部門

蛍光灯及びハロゲンランプ用ワイヤー、放電灯用タングステン電極、高純度タングステン線棒及び加工部品、タングステン釣糸、照明灯用サポート・アンカー・マンドレル及びリード用ワイヤー、高温炉用構造部品、マグネトロン部品、タングステン・モリブデン板及び板加工品、TIG溶接用電極、放射線防護服、放射線防護シート

合金及び電気・電子部品部門

銅-タングステン及び銀-タングステン合金製品、タングステン接点、タングステン重合合金製品

超硬合金部門

削岩機用・穿孔機用の各種ビット、都市土木用各種ビット、耐摩耗部品、鉱山用・耐摩耗用及び切削用超硬合金チップ、軟弱地盤穿孔用補助工具システム

その他部門

各種焼結電極、溶湯測温用モリブデン合金シース他

株式に関する事項

(平成25年3月31日現在)

- (1) 発行可能株式総数 48,000,000株
- (2) 発行済株式の総数 23,380,012株(自己株式166,390株)
- (3) 株主数 2,758名
- (4) 大株主(上位10名)

株主名	持株数
太陽鋳工株式会社	7,046,250株
双日株式会社	1,268,000
共栄火災海上保険株式会社	1,172,700
株式会社三菱東京UFJ銀行	663,942
株式会社三井住友銀行	549,510
三菱UFJ信託銀行株式会社	482,520
東邦金属協力会社持株会	399,099
嶋政人	377,000
大阪証券金融株式会社	336,000
株式会社ニチリン	288,000

所有者別分布状況

株主数		区分	株式数	
0名	0.00%	政府・地方公共団体	0株	0.00%
10	0.36	金融機関	3,721,392	15.92
16	0.58	証券会社	309,006	1.32
53	1.92	その他法人	9,338,799	39.94
1	0.04	外国人	1,000	0.00
2,678	97.10	個人・その他	10,009,815	42.82
2,758名	100.00%	総計	23,380,012株	100.00%

所有株数別分布状況

株主数		区分	株式数	
716名	25.96%	1,000株未満	147,247株	0.63%
1,493	54.13	1,000株以上	2,617,567	11.19
284	10.30	5,000株 "	1,730,344	7.40
235	8.52	10,000株 "	4,142,499	17.72
11	0.40	50,000株 "	638,000	2.73
14	0.51	100,000株 "	3,403,953	14.56
2	0.07	500,000株 "	1,213,452	5.19
2	0.07	1,000,000株 "	2,440,700	10.44
1	0.04	5,000,000株 "	7,046,250	30.14
2,758名	100.00%	総計	23,380,012株	100.00%

地域別分布状況

株主数		区分	株式数	
58名	2.10%	北海道	313,828株	1.34%
34	1.23	東北	136,193	0.58
778	28.21	関東	7,383,802	31.58
433	15.70	中部	1,183,012	5.06
993	36.01	近畿	12,755,893	54.56
133	4.82	中国	364,042	1.56
101	3.66	四国	301,419	1.29
228	8.27	九州	941,823	4.03
0	0.00	外地	0	0.00
2,758名	100.00%	総計	23,380,012株	100.00%

役員

(平成25年6月27日現在)

代表取締役社長	三喜田	浩
常務取締役	梶原	正
取締役	有馬	敬三
取締役	藤原	一信
常勤監査役	法福	英志
監査役	飯島	宗文
監査役	森本	幾雄

会社の概況

(平成25年3月31日現在)

設 資 事 本	立 金 所 社	昭和25年2月3日 2,531,828,642円 〒541-0051 大阪市中央区備後町二丁目4番9号 日本精化ビル TEL 06-6202-3376
------------------	------------------	--

本社は平成24年9月18日に移転いたしております。

東 京 支 店	〒107-0052 東京都港区赤坂二丁目19番8号 赤坂二丁目アネックス TEL 03-5545-7900
---------	--

門 司 工 場	〒800-0007 北九州市門司区小森江二丁目1番23号 TEL 093-381-0368
---------	---

寝 屋 川 工 場	〒572-0036 大阪府寝屋川市池田西町26番5号 TEL 072-827-0601
-----------	---

株 主 メ モ

事業年度	毎年4月1日から翌3月31日まで
基準日	定時株主総会 3月31日 剰余金の配当 期末3月31日
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座 口座管理機関	
同 連 絡 先	〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 TEL 0120-094-777 (通話料無料)

【お知らせ】

- (1) 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- (2) 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店にてお取次ぎいたします。